

氷見市長

本川 祐治郎 殿

平成27年度

# 要 望 書

平成27年7月7日

  
島尾自治会長 定塚 俊弘



平成27年7月7日

氷見市長 本川祐治郎 殿

地区名 氷見市島尾自治会  
代表者氏名 定塚 俊弘



以下のとおり富山県への要望書を提出いたしますので、氷見市ご当局におかれても各段の協力方をよろしくお願い申し上げます。

## 要 望 書

○要望事項 一般県道下田子島尾線の側溝整備について

○要望箇所 別紙に記載の位置図(写真)のとおり

○要 旨

県当局におかれては日頃から当島尾地区の地域振興にご高配を賜っていることに敬意と感謝を申し上げます。

さて、一般県道下田子島尾線は国道160号線下田子地内から国道415号線島尾地内に通じる延長約1,500mの当宮田校区における基幹道路であります。朝夕には高岡方面への通勤、あるいは児童生徒の通学道路として、また、地域の生活路線としても大きな役割を担っているものであります。

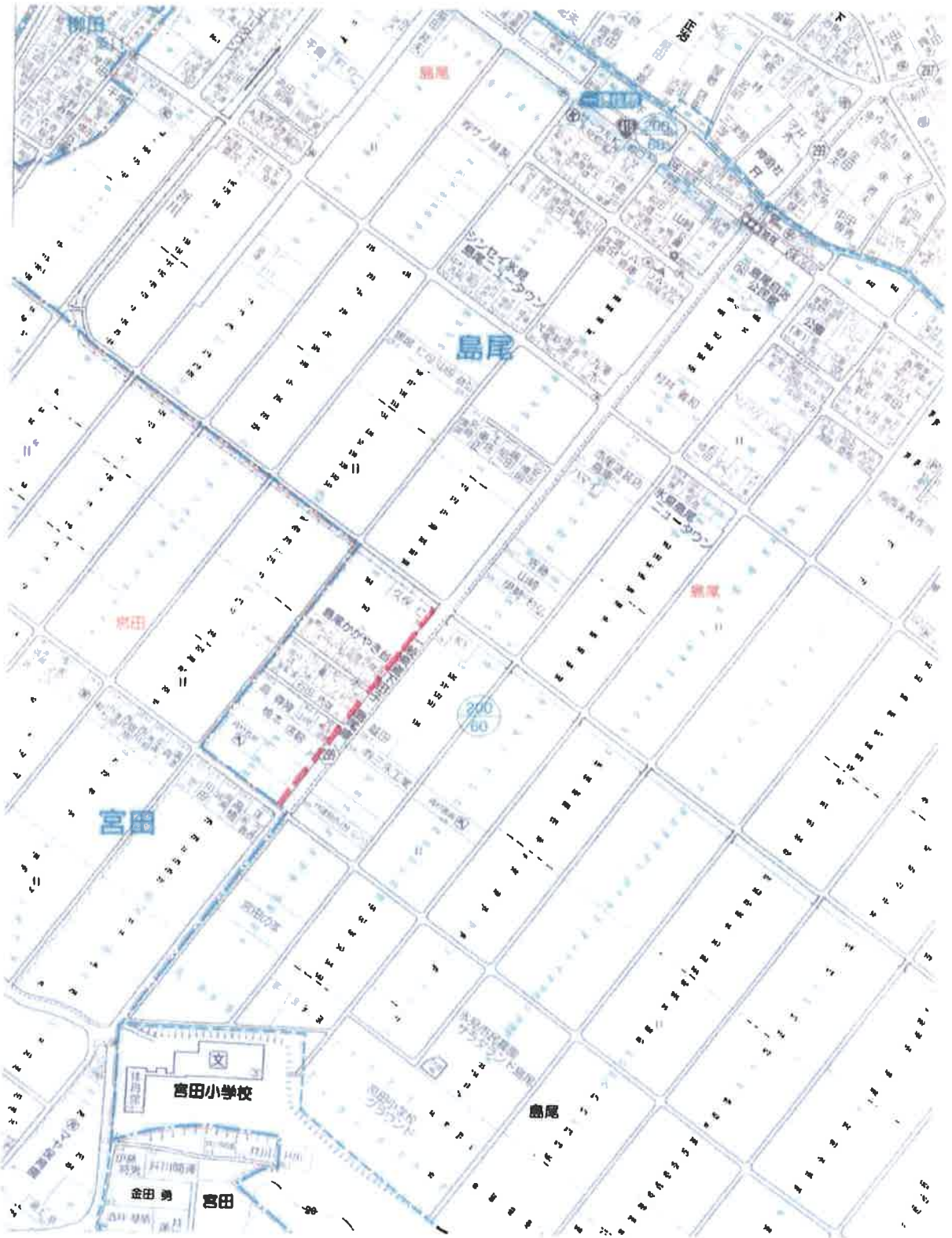
これまで田園地帯であったこの沿線周辺は近年宅地開発が急激に進行し、一大住居地域が形成されつつあり、変容著しい所ともなりつつあります。

また、本県道のうち宮田小学校から島尾地区までの延長約500mについては側溝が未設置のままとなっており、とりわけ小学校から島尾寄りの地域一帯は以前から低湿地帯故の排水不良地域であり、この側溝未設置と相まって降水時には頻繁に道路冠水が発生し地域住民生活に大きな支障をもたらしている次第であります。

つきましては、この一般県道下田子島尾線の路面水処理のための側溝の設置を是非お願いいたしたく島尾地域を上げてご要望する次第です。この上とも善処いただきますようよろしくお願い申し上げます。

要望件名 一般県道下田子島尾線の側溝整備について

○要望箇所位置図



○要望箇所写真





